

福山市立明王台小学校第5学年 外国語活動学習指導案

単元名 : Lesson 5 What do you like?

日時・場所 2017年(平成29年)11月17日(金) 多目的教室
学年・学級 5学年1組(男子13名 女子10名 計23名)

単元について

本単元では、好きなものについて尋ねたり答えたりする“What ~ do you like?” “I like ~.”の表現に慣れ親しむために、インタビューなど、友達と外国語を使ってやり取りをする活動を中心に行う。友達と楽しみながら活動することは、外国語の学習そのものに対する意欲につながる。児童はインタビューを通して積極的に友達とやり取りをすることで、コミュニケーションを図る楽しさを味わったり、その能力を高めたりすることができる。このことは、学習指導要領の目標にもある、外国語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図ることにつながると言える。

また、単元の最後にハワイの友達へ自分の好きなものを紹介するメッセージを送る活動を設定することで、外国の生活や文化に触れさせ、興味をもたせることができる単元である。このことは、学習指導要領の「外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深める」ことにつながる。

児童観

本学級の児童は、第1学年時から外国語活動の授業を経験しているため、簡単な英語表現には慣れ親しんでいる。5年時においては、「How many?」「I like apples.」という単元で、友達と触れ合ったりインタビューしたりすることを通して、互いに知り合うことの楽しさを経験してきた。外国語に関するアンケートを行ったところ、「外国語活動は楽しい」と答えた児童は91%、「ALTとの授業を楽しみにしている」と答えた児童は96%であった。このことから、英語そのものや英語の授業に抵抗がなく、ALTとの活動などを通して楽しみながら外国語に触れるとともに、友達とコミュニケーションを図ろうとしていることが分かる。反面、「外国の生活や行事に興味がある」と答えた児童は83%にとどまり、進んで異文化理解を図ろうとするところまでは十分にできていない実態がある。また、「進んで英語を話そうとしている」と答えた児童は74%であり、積極的に使うことができていない児童もいることが分かる。友達との関わり方については、男女問わず活発にコミュニケーションを図ることのできる児童が多い。

指導観

指導にあたっては、必然性のあるゲームやインタビュー活動を行うことで、“What ~ do you like?” “I like ~.”の表現に触れさせる。インタビュー活動では、“Eye contact” “Smile”に留意することで、相手意識をもったコミュニケーションが行われるようにしたい。また、その際に“Why?”と理由を尋ねたり、それに対して“Because it's ~.”と「+ひと言」の理由を付け加えて答えたりすることで、より活発なコミュニケーション活動が行われるようにする。ゲームの中で“ What ~ do you like?” “I like ~.”と何度も尋ねたり答えたりさせることで発話の回数を増やし、表現に慣れ親しませて、自信をもって発話できるようにする。

さらに、ALTのSmall Talkを活用したり、単元の最後にハワイの友達へ自分の好きなものを紹介するメッセージを送る活動を設定したりすることで、外国の生活や文化に触れさせ、興味をもたせていきたい。

単元の目標と評価規準

- (1) 好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。
- (2) 色や形、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。
- (3) 日本語と英語の音の違いに気付く。

| | | |
|------------------------------|---|----------------------|
| ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | イ 外国語への慣れ親しみ | ウ 言語や文化に関する気付き |
| ・好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしている。 | ・色や形を聞いたり言ったりしている。 ・好きなものは何かを尋ねたり答えたりしている。 | ・日本語と英語の音の違いに気付いている。 |

【主な使用表現・語彙】

- ・ What (~) do you like?
- ・ I like ~(色, 形...) .
- ・ Because it's ~.
- ・ 色(red, blue, yellow, green, pink, purple, orange, brown, black, white)
- ・ 形(circle, triangle, diamond, heart, star)

【繰り返しの語彙・表現】

- ・ Do you like ~? Yes, I do. / No, I don't.
- ・ 果物(apple, orange, strawberry, grapes, banana, peach, melon, cherry,...)
- ・ 動物(dog, cat, rabbit, monkey, lion, elephant, giraffe, bear,...)
- ・ スポーツ(baseball, soccer, tennis, volleyball, basketball, dodge ball, swimming,...)

本校で身に付けさせる 21 世紀型 “スキル&倫理観”

| ★主体的に学ぶ力 | 思考力 | 表現力 | 他者と関わる力 |
|---|-----------------------------------|---|--|
| 生活体験や既習事項を基に、自分で調べたり、考えたりするなど、継続して新たな課題を見つけようとしている。 | より良い解決に向け、目的や意図に応じて論理的に考えようとしている。 | 必要な情報を整理し、論理的に話したり、書いたりするなどして、自分の考えを表現しようとしている。 | 初めて出会う考えにも耳を傾け、目標達成に向けて、共感しながら互いに学び合おうとしている。 |

★本単元で身に付けさせる 21 世紀型 “スキル&倫理観” の重点

指導と評価の計画

指導と評価の計画（全5時間）

| 次 | 目標・活動 | 評価 | | | |
|-------------|---|----|---|---|--|
| | | コ | 慣 | 気 | 評価規準 評価方法 |
| 1 | 単元のゴールイメージをつかむ。 「ハワイの友達に自分の好きなものを伝える」 日本語と英語の音の違いに気付き、色や形の言い方を知る。 ・ Let's Listen ・ Pointing game ・ Let's Chant "What color do you like?" | | | ○ | ・ 日本語と英語の音の違いに気付いている。 行動観察 ふり返り カード |
| 2 | 色や形の言い方に慣れ親しみ、好きなものは何かを尋ねる表現を知る。 ・ Pointing game ・ Missing game ・ Let's Chant ・ Lucky card game | | ○ | | ・ 色や形を聞いたり、言ったりしている。 行動観察 ふり返り カード |
| 3 | 色や形の言い方や、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。 ・ Let's Chant ・ Let's Listen ・ Let's Play 「Tシャツ作り」 | | ○ | | ・ 好きなものは何かを尋ねたり答えたりしている。 行動観察 ふり返り カード |
| 4 本 時 | 積極的に好きなものを尋ねたり答えたりしようとする。 ・ Small Talk ・ Unlucky card game ・ Interview game | ○ | | | ・ 好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしている。 行動観察 ふり返り カード |
| 5 | 自分の好きなものをハワイの友達に紹介することができる。 ・ Small Talk ・ Let' chant ・ Let's Try | ○ | | | ・ 好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしている。 行動観察 ふり返り カード |

本時の学習

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| (1) 本時の目標 | 積極的に好きなものを尋ねたり答えたりしようとする。 |
| (2) 観点別評価規準 | 好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしている。 |
| (3) 準備物 | 絵カード、ワークシート |

(4) 学習の展開

| 過程 | 学習活動 | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 (○) 評価規準 (☆) ◆国際理解の視点 |
|----|---|--|--|--|
| | | HRT | ALT | |
| 挨拶 | あいさつをする。(小中一貫) Stand up, please. Let's start today's English lesson. ~ Sit down, please. Good morning, everyone. ~ | ○全員と元気よく挨拶をする。 | ○全員と元気よく挨拶をする。 | ○児童と一緒に元気よくあいさつをし、授業の始まりを意識させるとともに楽しい雰囲気作りをする。 |
| 導入 | [Small Talk] 「I like ○○.」 学習のめあてを確認する。 | ○相づちを打ったり、「Why?」と質問したりする。 ○めあてを提示する。 | ○好きなものについての話をする。 ○“Because”を使って理由を答える。 | ○前時の学習を想起させるようにする。 ○“Why?” “Because...”とやりとりして見せることで、理由を尋ねたり答えたりしていることに気付かせる。 |
| 展開 | 言い方を確認する。 (K)…くり返し練習する) | ○いっしょに楽しんで言う。 | ○児童に発音を示す。 | ○くり返し発話できるよう、変化をつける。 ○“I like ○○s.”と語尾に“s”が付くことに気付かせる。 |
| | [Let's speak] <u>Unlucky card game</u> (H)…はっきり表現する) ペアで、カードの中から好きなものを言いながら1~3枚取っていく。最後のカードを取った方が負け。 A: What do you like? B: I like ○○, and ○○. What do you like? A: I like ○○. ... <u>Interview</u> (J)…じっくり考える) (H)…はっきり表現する) A/B: Hello. A: What ~ do you like? B: I like ○○. A: O.K. Why? B: Because it's ~. What ~ do you like? A: I like ○○. A/B: Thank you. Bye. | ○「Unlucky card game」をすることを告げ、デモンストレーションでやり方を示す。 ○スムーズなやり取りが行われるよう支援する。 ○「Interview game」をすることを告げる。 ○ALTや児童とともにデモンストレーションでやり方を示す。 ○活動に参加し、英語での活発なやり取りを促す。 | ○ルールを説明し、デモンストレーションを行う。 ○戸惑っている児童には寄り添い、一緒に発話する。 ○ルールを説明する。 ○HRTや児童とともにデモンストレーションでやり方を示す。 ○戸惑っている児童には寄り添い、一緒に発話する。 | ○“Eye contact” “Smile”など、相手意識をもってコミュニケーションを図るようにさせる。 ○積極的にたくさんの相手とやり取りすることで発話の機会を増やせるようにする。 ◆自分の伝えたいことを明確にする、相手の伝えたいことを的確にとらえるなど、コミュニケーションの基礎的能力を高める。 ☆好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしている。(コ) |

好きなものを、尋ねたり答えたりし合おう。

Nice! / Good job! / Great! / Excellent! / Well done! / Nice try! / Close!

| | | | | |
|----|--|--|---|---|
| 挨拶 | <p>本時のふり返しをする。</p> <p>挨拶をする。 Stand up, please. That's all for today's lesson. ~ Thank you very much.</p> | <p>○本時のめあてに対する振り返りを発表させる。</p> <p>○児童の頑張っていたところをほめる。</p> <p>○挨拶をする。</p> | <p>○感想を言うとともに、児童の頑張りについても評価する。</p> <p>○挨拶をする。</p> | <p>○めあてを確認し、良かった所を言わせる。</p> <p>○児童の良かった所を具体的に評価し、次時への意欲を高めるようにする。</p> |
|----|--|--|---|---|

(5) 板書計画

11/17

◎ 好きなものを、たずねたり答えたりし合おう。

A: Stand up, please.
Let's start today's English lesson.
All: Yes, let's.
Let's work hard.
A: Sit down, please.

(Today's menu)
1. Greetings
2. Talking time
3. Unlucky card game
4. Interview game
5. "Who am I?" game
6. Review
7. Greetings

(絵カード)

Hello.

Hello.

What ~ do you like?

I like ○○.

O.K. Why?

Because it's ~.

Thank you. Bye.